

教員業績

イタクラ キョウヘイ

氏名 板倉 享平

職名	助教
専門分野	社会学、メディア・ポピュラー文化研究、社会調査法、統計学
学位	修士(社会学)

学術論文・学会発表等

2017年	「著作権法に対する意識と動画共有サイトの利用実態」(単)＜日本計画行政学会・社会情報学会共催 若手研究交流会,一橋大学＞
2017年 2月	“The Copyright and Actual Usage of Illegal Upload Videos –Empirical Study of Japanese Society– “(単)＜International Postgraduates and Academic Conference 2017, Ritsumeikan University, in Japan.＞
2018年	“A new aspect of fan activities created by reciprocal relationship with companies”(単)＜JAPANologists’ PLAYGROUND 2018, Nicolaus Copernicus University, in Poland＞
2018年	「ファン活動の持つ現代的な意味とは何か？ フランスのガンダムファン団体と日本企業の連携を事例として」(単)＜社会文化学会第21回全国大会, 立命館大学＞
2020年	「フランスのファン団体と日本企業の新たな関係性について –Japan Expoでのフィールドワークを通して–」(単)＜社会文化研究 22号, p.55 – p.68＞
2021年	「コンテンツの消費側としての「ファン」への視点とその系譜 –参加型文化の解釈のための視点–」(単)＜立命館産業社会論集57-4号, p.71 – p.83＞
2022年	「ファンと文化生産者が作り出す関係性の類型化」(単)＜日本アニメーション学会第24会大会, 東京造形大学＞

著書等

2020年	『JAPAN FICTION AND REALITY』担当箇所: “The new relationship between fans and industry: An example of cooperation between French fan group AEUG and Bandai.” (共) [Aleksandra Jarosz, Aleksandra Jaworowicz-zimmy, and Karli Shimizu]＜Nicolaus Copernicus University Pre
-------	---

所属学会等

社会文化学会、日本アニメーション学会